

第5回 武蔵野市図書館運営委員会の主な内容

日 時 平成17年6月13日(月) 午後6時30分～8時30分
場 所 中央図書館視聴覚ホール
出席委員 山本真鳥 赤星昌子 荒木俊夫 池田泰
石田和以 河北祐子 毛利和弘 山本輝子

(敬称略)

会議次第

1 報告事項

- (1) 新公共施設の建設について
- (2) 図書館電算システムの入替について

2 前回会議要録の承認

第4回会議要録が承認された。

3 議題

農水省跡地利用施設建設基本計画策定委員会最終報告書を中心に新公共施設の建設について企画政策室から説明が行われた。また、図書館電算システム入替に伴う新サービスについての報告が行われた。

武蔵野市立図書館の運営について

{話し合われた要旨は以下のとおり}

委員 新公共施設についても図書館電算システムについても外国人市民への配慮を望む。

委員 ICチップを埋め込んで図書等が館のどこにあるかわかるようにするのは新しい考えだと思う。

企画政策室 アンテナをたくさん立てれば館のどこに資料があるか把握することは可能。アンテナをたくさん立てる費用とICチップが発展途上という問題がありますが。

委員 資料はいくつかのフロアに固めておくのが現実的。検索して探すだけでなく、実際に見てみることも必要。

委員 専門図書として音楽・ダンス等芸術分野、環境・自然とされているのは何故か？

企画政策室 芸術分野は地下にあるスタジオ活動を意識したもの。環境・自然は用地を購入するにあたり基本計画のコンセプトであったため。また、青少年を意識している。

委員 最終設計者はプロポーザルで選ばれた方になるのか？デザインを重視するばかりではなく、使いやすさや機能性を重視して欲しい。

企画政策室 最終設計者はその予定。設備の機能は施設課が熟知している。メンテナンスのしやすさも考慮していく。

委員 管理運営は「財団法人武蔵野スポーツ振興事業団」を改組した組織を指定管理者とすることだが、他の図書館も一体的というのは新公共施設の報告書としては踏み込みすぎではないか。

教育部長 策定委員会には教育長や教育部長も委員に入っており、教育委員会も了承済み。

委員 今の図書館組織はかなり変わるとみてよいか。

- 企画政策室 事業団を指定管理者とするのは教育委員会との連携を考えてのこと。今まで培ってきた司書の専門知識を無駄にするつもりはない。
- 委員 職員の身分はどうなるのか。
- 企画政策室 市の職員については派遣となる。新しい採用分は事業団の職員として入る。
- 委員 スポーツ振興事業団の責任者等現在の状況は。
- 事務局 理事長は市を退職した職員。管理課長は市からの派遣。管理部門に市からの派遣職員が3～4人いる。あとはプロパー。
- 委員 レファレンスも事業団がするのか。運営委員会はなくなるのか。市民との対話がなくなるのは好ましくない。
- 教育部長 レファレンスも事業団が行う。運営委員会や市民の意向をどう反映させていくかなど公的な担保はまだ考えられていないが、指定管理者と協定を結ぶにあたり市の意見を反映させていく。
- 委員 事業団に委託することにより、市の財政にとってプラスとなるのか。
- 教育部長 市職員の人件費が高く、変則勤務への融通が利かない。事業団職員の方がコストは安い。
- 委員 新公共施設でのLANは図書館のシステムにつなぐのか。
- 企画政策室 そこは分ける。無線LANの使用についてもパスワード管理を考えている。
- 委員 インターネット予約が始まれば受取館が3館どこでも指定できることから新公共施設は外れてしまうのか。
- 事務局 サービスに関しては3館の連携が大前提。
- 委員 託児室は何人くらいの託児ができるのか。
- 企画政策室 10人くらいの予定。イベント時の事前予約で預かる予定で常駐は考えていない。
- 委員 有料でも日常的に子どもを預けるものにして、子育ての支援をして欲しい。
- 委員 託児の対象より大きな子について、暴れるなど他の人への迷惑が心配で図書館へ連れて行けない。デパートの屋上のような子どもが遊べる場所を望む。
- 企画政策室 託児を常時にするかは模索中。駅に近い施設利用者以外の利用が懸念される。子どもが遊べる場所については意見として参考にしたい。
- 事務局 新公共施設は乳幼児施設ではないが、図書館としても乳幼児やその保護者をどう取り入れられるか検討したい。
- 委員 子ども対応だけでなく、これから増えていく高齢者に配慮した施設を望む。
- 委員 インターネットが使えない高齢者に配慮を望む。カタカナ語が多いのは分かりにくい。
- 委員 武蔵野アーカイブは何をメインとするのか。
- 企画政策室 フォーラムの記録などだ。
- 教育部長 武蔵野自由大学の拠点にしたい。
- 委員 コンセプトを明確にしておかないと、図書館の行政資料との住み分けに困るだろう。

< 閉 会 >

次回日程： 日時：10月3日(月) 18:30～

場所：中央図書館